



# —この国のために挑戦!!— 福田あきお

国会だより  
地域づくり特集号



Instagram



YouTube

☆あなたの意見をお聞かせ下さい。政策づくりの参考にさせて頂きます。  
連絡先／福田あきお日光事務所 日光市森友781-3 TEL0288-21-4182 FAX 0288-22-1535  
ホームページ <https://fukudaa-houtoku.com/> Eメール akio417@rose.plala.or.jp

# この国を立て直す！脱! 非正規雇用 不公平な税制

皆さんこんにちは、福田あきおです。災害対策には与党も野党もありません。能登半島地震の大惨事に対して、立憲民主党はいつものように政府と一体となって取り組んでまいります。市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

今、中央政界は、自民党のパーティ券による裏金づくりで国民の信頼が揺らいでいます。すべての政党が一致して「企業団体献金を一切禁止して、上限付き個人献金のみにする」等の、抜本的大改革が必要です。戦後78年、今こそ「政治とカネ」問題を解決しなければなりません。

国は下記の「国土の長期展望」最終取りまとめに基づいて、令和5年7月第三次国土形成計画(新時代に地域力をつなぐ国土)を策定しました。

今年からは、国の計画を参考に、地方自治体、特に市町村がそれぞれの特徴を活かして独自の計画をつくり、実行する番です。自治会の皆さんはもちろん、地域の商工会議所、商工会、農協、森林組合、医療法人、社会福祉法人、青年会議所、NPO法人等と十分協議を重ねて「一人ひとりが輝ける素晴らしい計画」をつくって、国の支援策を活用しながら実行してください。

私は各自治体の目標達成を支援するとともに、この国「不公平な雇用・不公平な税制」を糾して大改革を提案し続けて、「誰もが安心して暮らし続けられる地域」の土台づくりに全力を尽して、皆さんのお役に立てるよう一層頑張って参ります。

## 「国土の長期展望」最終とりまとめ ⇒ 令和5年7月<第三次国土形成計画>策定！ 国土交通省

### ●課題認識（現行計画策定後にも、我が国の持続可能性を脅かしかねない急激な状況の変化）

- (1) 中位推計を大幅に下回る出生数 (2) 新型コロナウイルス感染症の拡大 (3) 風水害を中心とした自然災害の激甚化・頻発化
- (4) デジタル革命の急速な進展 (5) 2050年カーボンニュートラルの宣言（地球環境問題の切迫）

デジタル世界の到来は、地理的条件で不利な地方の再生の好機 価値観が多様化する中で、より貴重となるリアルの世界  
「コンパクト + ネットワーク」による持続可能な地域づくりの必要性

⇒『デジタルを前提とした国土の再構築』  
～人口減少下でも安心して暮らし続けられる国土へ～

### ●国土づくりの目標：『真の豊かさ』を実感できる国土

「真の豊かさ」は個々人の価値観に基づき多様で、一様には示せない ⇒ それを追い求めるために、以下のような共通の土台は必要

#### ①安全・安心

- 災害対応や医療の充実
- 地域における暮らしの維持

#### ②自由・多様

- 多様な選択肢から、自由に選べる働き方・暮らし方・生き方

#### ③快適・喜び

- 暮らしの利便性や「稼ぐ力」（物的豊かさ）
- 豊かな自然、文化や生きがい（心的豊かさ）

#### ④対流・共生

- 人・モノ・情報の交流
- 多様な人々を支えあい、共感し、共に生きる社会

### ●国土づくりの3つの視点：

#### I. ローカル

[デジタルとリアルの融合により、利便性の高い地域を多数創出]  
持続可能で多彩な地域生活圏の形成

#### II. グローバル

[国際競争の中で「稼ぐ力」を維持・向上]  
産業基盤の構造転換と大都市のリノベーション

#### III. ネットワーク

[情報・交通ネットワークや人と土地・自然・社会とのつながり]  
人と情報：「情報通信ネットワーク」の強化 人と人・モノ：「交通ネットワーク」の充実 人と土地：国土の適正管理  
人と自然：災害・地球環境問題対応 人と社会：共生社会の実現

## 福田あきおの提案

全国の市町村に『デジタル小学校』をつくる。  
その目的は、老いも若きも共に楽しく学んで誰もがデジタルを利活用できる地域をつくる。

デジタル活用で「人口減少下でも安心して暮らし続けられる地域づくり」

# ふるさと市町の新時代への芽吹きを育てよう！

・・・東日本大震災・原発事故、関東東北大豪雨、台風19号の大災害、新型コロナパンデミックを乗り越えて・・・  
総面積・人口は2024年1月1日現在

## 日光市

●総面積／1449.83 km<sup>2</sup>（県の1/4） ●人口 76,413人  
令和5年 ゼロカーボンシティ宣言

- 新庁舎（デジタル化と防災センター）
- 世界遺産二社一寺の修復と祭りの復活
- 道の駅（湯西川、水の郷、ニコニコ本陣）と特産物
- 連携医療法人による地域医療再編進む
- 障がい者福祉施設の充実
- 災害からの復興と予防（中禅寺湖の釣り復活、三依芹沢地区等）
- 企業立地（チョコレート工場、高級ホテル等）
- 国際観光都市を支える観光協会（DMO）と6つの温泉旅館協同組合
- アイスホッケー・フィールドホッケー等スポーツのまち
- 道路交通網の整備（土沢インター、大沢バイパス、SL大樹等）
- グランピングハウス等新アウトドアリゾート施設



日光市役所

**一人ひとりが輝くために**  
地域の商工会議所・商工会・農協・  
森林組合・医療法人・社会福祉法人・  
青年会議所・NPO法人等との  
協働の地域づくり

★子ども食堂過去最多に(地域を支える『社会インフラ』)  
9,131カ所公立中学校とほぼ同数

## 鹿沼市

●総面積／490.64 km<sup>2</sup> ●人口 91,423人  
令和元年 いちご市宣言 令和3年 気候非常事態宣言

- 新庁舎（デジタル化と防災拠点）
- ユネスコ無形文化遺産鹿沼秋祭り、ふるさと栗野秋祭りや各地伝統行事の復活
- 豊かな農産物等（まちの駅新鹿沼宿、出会いの森いちご園、花木センター）
- 災害からの復興（思川、黒川等の護岸、橋りょう、農地、林道等）
- 企業誘致（鹿沼インター産業団地）
- 道路網の整備（国道293号榆木バイパス、古峯原宮通り等）
- スポーツ振興と選手の活躍（野球、卓球、ボクシング等）
- 南摩ダムの建設とアウトドアレジャー施設整備



## 宇都宮市

旧河内町 旧上河内町 ●総面積／104.68 km<sup>2</sup> ●人口 44,922人  
令和3年10月 ゼロカーボンシティ宣言

- 梵天祭関白獅子舞の復活
- 63種類の桜で地域活性化づくり（黄桜並木500m）
- 災害からの復興（小林宇都宮線、高松圃場等）
- 道路交通網、住環境の整備（国道293号、県道藤原宇都宮線、上河内スマートインター、JR岡本駅北口開設区画整理等）
- 保育園、幼稚園等保育施設の充実
- 地元の要望、上河内スマートインター周辺の開発（商業施設、物流施設、防災施設等）



## 塩谷町

●総面積／176.06 km<sup>2</sup> ●人口 10,069人  
令和5年4月 オーガニックビレッジ宣言、ゼロカーボンシティ宣言

- 新庁舎（デジタル化・再生可能エネルギーの活用と防災センター）
- 湧水のさとウォーク大会の継続「ウォーキングの町しおや」宣言
- 道の駅（湧水の里しおや農産物直売所、ふれあいの里しおや上平ポケットパーク）
- 企業立地の推進
- 農業と太陽光発電を組み合わせたソーラーシェアリングの先進地へ
- 道路交通網等の整備（県道今市氏家線バイパス、船村さくらロード等）
- カヌー競技場、グランピングハウス等新アウトドア施設整備検討
- 有機農業の推進

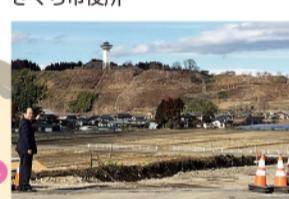


カヌー競技場新設

## さくら市

●総面積／125.63 km<sup>2</sup> ●人口 43,850人  
令和5年5月 スマートな小都市（まち）宣言

- 市庁舎（旧氏家町役場を増改築）
- 市民体育祭秋季大会復活（氏家地区、喜連川地区）
- 喜連川道の駅（温泉付）と特産物
- 災害からの復興（お丸山公園山崩れ、荒川等の護岸、金枝の圃場等）
- 福祉施設の充実（特養新設等）
- 企業立地（研究所、新規工場）
- スポーツのまちにふさわしい総合運動公園完成
- 道路網の整備（国道4号線、県道蒲須坂線、葛城大橋・喜連川桜並木線等）



## 日光市

国に提出した日光ナンバー  
・日光 599  
あ 20-46  
(2025年5月スタート)

## 塩谷町

## さくら市

お丸山公園

さくら市役所

## 鹿沼市

## 高根沢町

●総面積／70.90 km<sup>2</sup> ●人口 28,803人  
令和4年5月 ゼロカーボンシティ宣言

- 新庁舎（デジタル化と防災センター）検討中
- たんたん祭り、駅の前のマーケット復活
- 道の駅元気あっぷむら（温泉とグランピング付）と特産物直売所
- 企業立地（本社、新規工場）
- 道路網の整備（国道408号真岡宇都宮バイパス等）



キリンビール跡地活用

高根沢役場

## 宇都宮市

旧河内町 旧上河内町 ●総面積／104.68 km<sup>2</sup> ●人口 44,922人  
令和3年10月 ゼロカーボンシティ宣言

- 梵天祭関白獅子舞の復活
- 63種類の桜で地域活性化づくり（黄桜並木500m）
- 災害からの復興（小林宇都宮線、高松圃場等）
- 道路交通網、住環境の整備（国道293号、県道藤原宇都宮線、上河内スマートインター、JR岡本駅北口開設区画整理等）
- 保育園、幼稚園等保育施設の充実
- 地元の要望、上河内スマートインター周辺の開発（商業施設、物流施設、防災施設等）



※能登半島地震救援募金ご協力ありがとうございました。1月31日で締め切り立憲民主党本部を介して、現地へ送金させて頂きます。栃木県連集約約75万円です。